

建築専攻プロジェクト

KEYWORD

#産官学連携
#幼大連携
#児童の居場所となる
サードプレイス

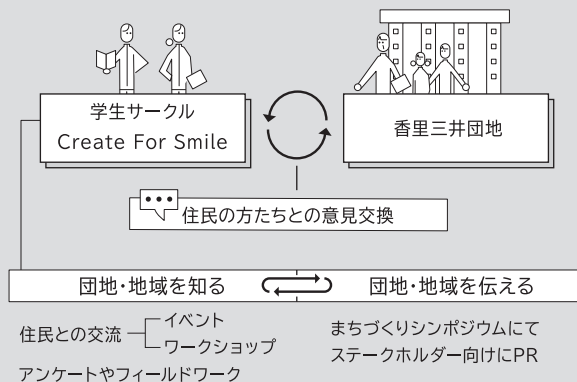
大阪府住宅供給公社 × 寝屋川市 × 大阪電気通信大学

「ニコニコのデザイン」プロジェクト

学年を超えた交流や設計などの技術伝承を目的とした学生サークル「Create For Smile」が、空室が目立ち始めた香里三井団地にかかわる人たちとともにスタートしたプロジェクト。企業が主導する再開発とは違い、学生たちが地域の方々とのコミュニケーションや調査研究を重ねながら課題を見つけ、解決に向けた提案を行っていくボトムアップ型のプロジェクトです。都市まちづくり研究室のノウハウを活かし、地域の魅力再発見にもつながっています。

※2023年2月に、住まい・まちづくりにかかわる連携協定を三者で締結しました

空き家や集会場を活かした多世代交流拠点を一緒につくる
(学生と地域住民を主体としたプロジェクトサイクル)



音の鳴る椅子「カホン」を園児たちへ

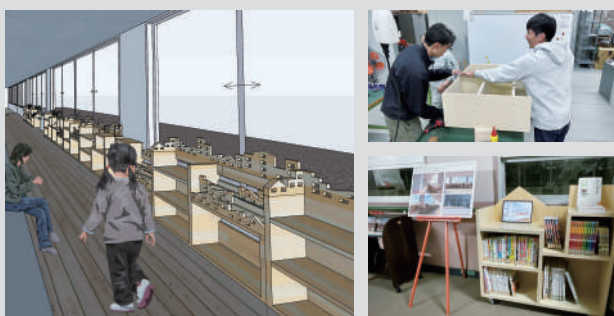
幼大連携プロジェクト

建築学科※の授業「インテリア計画」にて2019年度から地域貢献・地域連携の一環として、地域の幼稚園の園児たちに、伐採した木や廃材などを使用した木工作品を贈呈しています。5回目となる2023年度は、木工所から出た角棒廃材を使用して、園児が楽しく座れる音の鳴る椅子「カホン」を制作しました。園児たちに自由に座るよう促すと、大喜びでお気に入りの椅子に座り、音を鳴らして遊んでいました。

デザインので児童同士のかかわりを増やす

「Smile小学校」プロジェクト

小学校において、デザインので児童同士のかかわりを増やすためのプロジェクトが発足しました。「さまざまな児童が楽しい気持ちを感じて集まれるスペースがほしい」といった地域の小学校からのリクエストをもとに、児童の居場所となるサードプレイスのデザインを提案しました。



※現 建築・デザイン学科 建築専攻